

広報
1月号

東京都製紙原料協同組合

発行所
東京都製紙原料協同組合
台東区台東3-16-1
TEL (3831) 7980
発行人 坂田 智
編集 広報部



「逆さ富士」

〈 主な内容 〉

新年のご挨拶	理事長 坂田 智	2	山手支部	山手支部 長井義人	10~11
	副理事長 近藤昌和	3	城南支部	城南支部 坂田直亮	11
	副理事長 上田晴健	4	城北支部	城北支部長 辻 忠敏	11~12
	東京返本加工協同組合理事長 藤川達郎	4~5	文京支部	文京支部長 梨本竜範	12
時の話題			足立支部	足立支部長 高橋宏明	12~13
清風会「研修会及び忘年会を開催」	広報部	5	支部スケジュール		13
直納部忘年会を開催	広報部	6	お知らせ		
青年部視察研修報告	青年部幹事長 近藤英彰	6~9	「2月会議・催事予定」「古紙価格」「組織変更」[その他]		14
青年部忘年会を開催	城南支部 新井遼一	9~10	会議概要 [11月・12月]		14~19
支部便り			編集後記	広報部副部長 清水弘允	19
支部忘年会開催			組合総合名簿の協賛広告について		20
台東支部	台東支部 近藤達也	10	広告		20~28

新年のご挨拶



東京都製紙原料協同組合
理事長 坂田 智

組合員の皆様、明けましておめでとうございます。

昨年一年間皆様のおかげをもちまして、理事長として無事に組合活動を終える事ができました。誠にありがとうございました。私も40年以上この仕事に従事していますが、昨年は中国の輸入規制問題に端を発していい事を聞かない年ではなかったかと思えます。

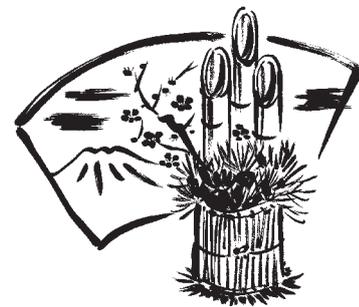
今までにも売れ行きが悪くなった事は多々ありましたが、市場原理が働き暫くすると市場が縮まってきたのですが、今回はごみ減のため行政の関与もあり、これから2年位は大変な状況が続くものと思われまます。しかしながら優れたリサイクルシステムを維持するためにも古紙業界は製紙メーカー様、そして商社様に協力を仰ぎ様々な施策を打

ち出しています。

昨年の暮れには小池都知事に要望書を全原連の栗原理事長以下6名で提出して参りました。小池知事は環境大臣を経験されている方なので、今の状況を理解されていると認識いたしました。

また近年課題でした古紙持ち去り問題も、条例では駄目なので法整備をしていく事で各市町村が一致しているようです。ただ持ち去り業者も相場が落ち込んでいるので離散しているのが現状です。組合員の皆様におかれましては長年の経験をもとに現状の苦難を乗り越えていただきたいと存じます。以前400社以上あった組合員数は現在157社になっておりますが、生き残った会社は優秀なのですから、必ずや努力とアイデアとチャレンジ精神でまた一段高みを目指していただけると思います。

最後になりますが組合員皆様のご健勝と会社の発展を祈念して私のご挨拶とさせていただきます。



謹 賀 新 年

東京都製紙原料協同組合

理事長 坂田 智
役員 一同

東京返本加工協同組合

理事長 藤川 達郎
役員 一同

王子浮間古紙センター株式会社

代表取締役社長 諸 限 令 介
本社 東京都北区浮間五十一一七
電話 〇三(三三九六七)六二二七

株式会社 小池 商店

代表取締役 小池 茂 男
東京都新宿区新宿一丁目二十番二号
電話 〇三(三三五四)九三二一
FAX 〇三(三三五四)九三二二

新年のご挨拶



東京都製紙原料協同組合
副理事長 近藤昌和

新年明けまして、おめでとうございます。
組合員の皆様方には、お健やかに新しい年をお迎
えの事とお慶び申し上げます。

本年も我々の業界をとりまく状況は発生の悪さ
や価格の下落など、とても厳しいものと思われま
す。その為、古紙発生元に対して価格の改定をお
願いせざるを得ない事態ではありますが、集荷の
皆様が発生元に対して古紙価格の値下げをお願い
するという事は、非常にハードルの高い交渉とな
ります。発生元は今まで古紙価格が安定していた
古紙代金をあてにしている現状があり、なかなか
理解納得をしていただけません。

しかし我々は古紙により業を得ている訳ですか
ら、何としても御取引先を守りながら、価格の改
定をして頂くしかありません。その為にも、昨年

組合で熟考を重ねて作成した「お取引先に現状を
説明する為の要望書」などを有効に使うて価格の
改定をお願いして頂きたいと思ひます。

また、この様な時に、逆に荒らしまわるアウト
サイダーの業者がいたり、様々な事が起こり得ま
すので、集荷の皆様には、集荷部会などに奮って
参加して頂き、意見を交換したり、アイディアを
出し合ったりして、大いに組合を利用して少しで
も良くなるように頑張るって頂きたいと思ひます。

最後になりますが、今年も微力ながら組合の発
展の為に頑張る所存でございますので、皆様方
にご指導ご鞭撻をお願い致しまして、新年のご挨拶
とさせていただきます。



謹 賀 新 年

製紙原料直納問屋

共益商会グループ

代表取締役会長 赤染 マリリン

本 社 東京都品川区南大井六丁目八十一番
電 話 〇三(三)七六三九四三一
営 業 所 品川・横浜・横浜資源化センタ
関連会社 (株)永野紙興 (株)環境整備
(株)エム・エー・インターナショナル
海外拠点 フリビィ イサラ支店 ブラカン支店 アシナ支店

製紙原料問屋

株式 梶 谷 商 事

代表取締役社長 梶 野 隆 史

本 社 東京都杉並区堀ノ内三丁目十三番
電 話 〇三(三)三一五四四一(代)
営 業 所 埼玉県入間市狭山ヶ原三二丁目一
電 話 〇四(二)九三三四六二六

新井紙材株式会社

代表取締役 新 井 重 雄

東京都港区麻布十番二丁目七番一
電 話 〇三(三)四〇八五八六二
F A X 〇三(三)四〇八五八〇七

株式会社 長 井 紙 業

代表取締役 長 井 健 二

〒 162-0052 東京都新宿区戸山一丁目十一番十五
電 話 (〇三)三二〇三二一六五三
F A X (〇三)三二〇三二一七九〇

新年のご挨拶



東京都製紙原料協同組合
副理事長 上田晴健

新年明けましておめでとうございます。
 昨年は古紙相場の大幅な下落に苦しんだ一年でした。産業古紙の発生減、販売価格の下落など組合員各位におかれましては経営に苦慮された年であったと思われまます。中国の古紙輸入制限に端を発した国際相場の下落は本年も続くと思われまます。適正な利潤確保の為にも発生元に協力を仰ぐ必要性が増しております。また集荷業者、問屋との協力関係のより一層の強化も必要となってまいります。こういった状況を踏まえ、組合員各社様に向け有益な情報を発信し、業界の安定に努めてまいりたいと思っております。
 最後になりますが、組合員各社様のますますのご繁栄をご祈念申し上げて年頭の挨拶とさせていただきます。

新年のご挨拶



東京返本加工協同組合
理事長 藤川達郎

新年あけましておめでとうございます。
 2020年の新春を迎え、東京都製紙原料協同組合並びに東京返本加工協同組合の皆様にご挨拶申し上げます。
 昨年は5月1日に天皇が即位され、平成から令和に改元、祝賀ムードが広がりました。また、8月には全英女子オープンで、渋野選手が日本人として42年ぶりの優勝を飾ってくれました。10月1日には消費税率が8%から10%に引き上げられました。その他にも様々な事があった1年かと思ひます。
 東京返本加工協同組合は平成31年7月1日から第55期に入っておりますが、古紙販売事業における状況は雑誌売上の減少に歯止めがかからず、収益面でも大変厳しい環境が続いております。収益改善に向けた施策に全力を挙げて取り組んで

謹 賀 新 年



製紙原料
 有限会社
坂田亮作商店
 取締役会長 坂田 田
 代表取締役社長 坂田 亮智
 〒153-0042 東京都目黒区青葉台三十一番一五
 リバーサイド三〇二
 TEL 〇三(三四六)一八六四
 FAX 〇三(三四六)三七五九

株式会社
新 央
 代表取締役 直江 恵介
 本社 〒131-0043 東京都墨田区立花六一一-二十一六〇三
 電話 〇三(六六五七)〇八一三
 川口営業所 〒334-0076 埼玉県川口市本蓮二一-一二五
 電話 〇四八(二八八)五五一八

代表取締役
 社長 安立 博信
むさし野紙業株式会社
 〒131-0033 東京都墨田区向島三十一番一十一
 電話 〇三(三六二二)四四九九
 FAX 〇三(三六二二)四四二八

製紙原料・産業廃棄物収集運搬業
 有限会社
石橋商店
 代表取締役 石橋 隆寛
 〒131-0033 東京都墨田区向島三十一番一十一
 電話 〇三(三六二二)四四九九
 FAX 〇三(三六二二)四四二八

いるところです。また、リサイクル処理工程では、品質維持に細心の注意を払い、商品価値向上の維持を継続して参ります。

当組合は、激変する環境にも対応出来るよう役員一同万全の体制を取り、知恵を絞り前進していく所存です。組合員並びに出版販売会社様そしてお取引の各社様との協力をより一層強固なものとしていけるよう努力して参ります。何卒、本年も皆さまのご指導ご鞭撻の程宜しくお願い申し上げます。



時の話題

清風会「研修会及び忘年会を開催」

広報部

上野・東天紅にて12月度の理事会の後、「清風会」の研修会が開催されました。

今回の講習会は、講師として有限会社古紙ジャーナル社の本願編集長を迎えて「今後の海外古紙需要と古紙市況」についてお話いただきました。

古紙輸出についての状況や古紙関係業者についての状況を含めた説明がありました。

参加者19名で1時間の講義を真剣に受講しておりました。

研修会終了後は清風会忘年会が開催され、恒例のカラオケ等を楽しみ理事・理事OBの皆さまの1年の労をねぎらいました。



謹賀新年

製紙原料問屋

有限会社 黒田商事

代表取締役 黒田真司

本社 埼玉県川口市里四五八一
電話 〇四八二八一一八六三(代)
新第2営業所 電話 〇四八二八四一一八四六



株式会社 工藤商店

代表取締役社長 工藤裕樹

〒一七四〇〇六三
東京都板橋区前野町四一四〇一八
電話 〇三三三九六五五一〇一
FAX 〇三三三九六五五一〇五

ISO27001:2013 取得
エコアクション21取得
<http://www.kudogroup.co.jp>

太田紙興株式会社

代表取締役 太田耕治
専務取締役 太田栄治

本社 東京都文京区千石二二一
電話 〇三三三九四二六五五
本社 FAX (三三九四二) 六五三六

株式会社 松井紙業

代表取締役 松井隆宏

本社 〒135-0012 東京都江東区海辺十一
電話 (〇三三三六四七) 五六九五
FAX (〇三三三六四七) 一八九三
倉庫 〒135-0012 東京都江東区海辺一
携帯 〇九〇一三〇六二二四〇二

直納部忘年会を開催

広報部

直納部忘年会が12月17日(火)根岸「宮川」で行われました。年末の忙しい中でしたが、直納部員とご来賓で総勢26名が参加しました。

ゲストとして日頃、共販輸出でご協力頂いている商社の(株)松本光春商店、国際紙パルプ商事(株)、日商岩井紙パルプ(株)の3社にもご参加いただき、宴会前に輸出状況や中国のライセンス問題等についてお話をしてもらいました。

会議終了後の宴会で坂田理事長の挨拶がありました。そして、上田副理事長の乾杯のご発声があり、和やかに宴が始まりました。

毎年直納部の忘年会は、お酒の量がすすむようで、話も尽きない中、近藤(昌)副理事長の中締めで会は終了となりました。



青年部視察研修報告

青年部幹事長 近藤英彰

令和1年11月12日、青年部の視察研修で京都の日本ウエスト(株)と大津板紙(株)を訪問しました。今回幹事長としてRPFの製造工場訪問を決めた背景には、近年問題となっているプラスチック問題や難処理古紙の処理工程を再度しっかりと見て勉強しておく必要があると思ったからです。

当日は7時に東京駅で集合し、バスが日本ウエスト(株)本社に到着するトラブルはあったものの、午前10時30分に予定の第一工場に到着しました。

午後は大津板紙(株)を訪問し、終了後は祇園の円山公園にある鳥久にて水炊きで懇親会を行いました。

【日本ウエスト株式会社】

日本ウエスト(株)は京都府内に二工場、関東では川越、中部は三重県で計四つの工場を運営。月間約17,000tを生産している。東京ではシール組合と連携して製紙原料とならないものを自社回収している。まず、営業本部の中村本部長より会社概要のご説明を頂き、VTRでRPFについてご紹介

謹賀新年

製紙原料問屋

株式会社 起多邑

代表取締役社長 工藤 充彦

本社 東京都千代田区神田三崎町二丁目一
電話 〇三(三二六)七七七八
営業所 埼玉県戸田市美木四丁目十九番七
電話 〇四八(四二二)八二九五

皆川商事株式会社

代表取締役 皆川 三彦

東京都板橋区舟渡一丁目一十一
電話 〇三(三九六)二四二七
FAX 〇三(三九六)七六〇三

製紙原料問屋

古田産商株式会社

代表取締役 古田 敏一

本社 東京都板橋区舟渡一丁目二二
電話 〇三(三九六)七六七一
FAX 〇三(三九六)七六〇〇
浮間工場 東京都北区浮間四丁目二二一六

製紙原料問屋

株式会社 辻商店

代表取締役 辻 忠敏

〒335-0012 埼玉県戸田市中町二丁目一十六番一
電話 〇四八(四三二)〇四五八
FAX 〇四八(四三二)〇五五八

頂いた。RPFは化石燃料の代替として熱エネルギー、主に製紙工場のボイラー燃料に再資源化されており、メリットとしては使用後の残渣が少なく、CO2やダイオキシンの発生が抑制されること、また価格的にも石炭より安く安定していることである。品質は通常のもの、高カロリーのペレットと二種類あり、後者は石炭の代替品になっている。原料は、6割が廃プラスチック、残りの4割が紙くずや木くずであり、金属は不可。廃プラスチックが多いと高カロリーとなる。

今回、平成31年3月に新設された第一工場を見学させて頂いた。特に気を付けていることは火災であり、各工程に炎センサーとスプリンクラーが設置、55℃以上で散水する。また禁忌品の混入にも気を付けており、塩素系ビニールが混入しないよう発生元への指導を徹底している。最後に質疑応答になったが、普段あまり馴染みがなかったこともあり皆さんから多くの質問がでたのが印象的だった。関東でもまだ能力があるため、何かあればご相談下さいとのことでした。



【大津板紙株式会社】

午後14時に大津板紙(株)に到着した。広大な琵琶湖のほとりに位置し、周りを住宅や学校が囲んでいる。正面入り口道路は大型車輛がすれ違うのが

謹 賀 新 年

SAITO&CO.,L.T.D



本社 東京都千代田区神田保町一四六
電話 〇三(三二九三)七七〇一

代表取締役 齋藤米蔵

株式会社 齋藤商店

製紙原料問屋 株式会社 庄司
代表取締役 庄司紀昭
本社 東京都千代田区神田三崎町三十四一〇
電話 〇三(三二六二)〇五八五(代)
戸田営業所 埼玉県戸田市早瀬一―三―一二二
電話 〇四八(四二二)一一一〇(代)

〒270-2221 千葉県松戸市紙敷八七九

電話 〇四七(三九一)一五八八
FAX 〇四七(三九一)二七九四

代表取締役 齋藤浩二

株式会社 グリーン

代表取締役 清水弘允
本社営業所 東京都板橋区坂下三―三―三四一三
電話 〇三(五九九四)一二三三
川越営業所 埼玉県川越市氷川町二九四―一―
電話 〇四九(二二七)七九〇七
さいたま営業所 埼玉県さいたま市北区吉野町二―二―二一
電話 〇四八(六六九)〇一五〇
川越商品管理センター/さいたま商品管理センター

グリーンロジテック 株式会社

やっとである。岩崎専務取締役にご挨拶頂いた後、資材部の井上部長にご説明頂き、組合規模での視察というのは初めてという事でとても丁寧に対応頂いた。

工場の歴史を紹介すると、琵琶湖周辺の開発に伴い、琵琶湖の潤沢な水と近江地方の藁を使用してわら半紙を作ろうということでスタートしたのが始まりであり、現在は大王製紙グループとして主に段ボール原紙の製造・販売を行っている。災害がほとんど無い地域であり、関西と関東の間であるため交通の便も良い。前述の通り、住宅街に位置しているため、臭気や騒音に気を使い、搬入車輻で混雑状況の情報を共有することにより安全対策をとっている。

雑誌を段ボール原紙の原料として初めて使用した製紙会社であり、約40年前に雑がみの使用も開始した。古紙は1日800t程度を受入れ、雑誌をメインに調達することにより仕入原価を抑えている。

また、現在は機密書類の処理にも対応しており扱いは月間約400t程度。

工場内を見学させて頂いたが、場内は非常に綺麗で在庫もそれほど多くなかった。入口付近には、アメリカやヨーロッパのDLK（新段）が積まれ

ており、以前より安定的に輸入しているようで、やはり日本の段ボールとは異なり固く繊維もしっかりしていた。原料はある程度安価なもので生産をしたいので、その他紙管や地券などを使用し異物除去に関してもあまり見たことの無いような設備が整っていた。



謹 賀 新 年

株式会社 ノボル紙業

代表取締役 近藤昌和

〒110-0012 東京都台東区竜泉三一九一二
TEL 〇三三三八七三二七三二
FAX 〇三三三八七五〇七五八

株式会社 國光

代表取締役社長 朝倉行彦

〒110-0015 東京都台東区東上野一丁目二八番一五
電話 〇三(五八一六)七〇五五
FAX 〇三(五八一六)七〇五六

株式会社 ヨシカワ

代表取締役社長 吉川美知子

本社 〒113-0022 東京都文京区千駄木三〇一三
TEL 〇三(三三八二)二二三七
FAX 〇三(三三八二)二二三六
営業所 〒114-0013 東京都北区東田端一〇一四
TEL 〇三(三三八〇)九一八〇
FAX 〇三(三三八〇)九一八〇

製紙原料問屋

三弘紙業株式会社

代表取締役社長 上田晴健

東京都文京区本郷一三〇一十七
電話 〇三(三八一六)一一七二(代)



青年部忘年会を開催

城南支部 新井遼一

去る12月17日火曜日、令和初となる青年部忘年会を、銀座ワインホールグラマーにて開催いたしました。青年部員15名とコンパニオン5名の総勢20名での賑やかな会となりました。冒頭では廣田部長より、先の見えない市況の悪化で不安な日々が続くこんな時こそ、横の繋がりである組合活動が重要であること、中でも青年部が元気を出していくことが必要とのご挨拶をいただき、乾杯は工藤嗣人様にご発声いただきました。

遅参の方も揃い、会も盛り上がってきたところで、近藤幹事長から(株)大久保の大久保薫様へ、青年部より新社長就任祝の記念品贈呈を行いました。



謹 賀 新 年

栗原紙材株式会社

代表取締役 栗原正雄

〒一六〇〇一四
東京都荒川区東日暮里一―二七―九
電話 〇三(三八〇六)一七五―

製紙原料問屋

株式会社 大久保

代表取締役会長 大久保信隆
代表取締役社長 大久保薫

東京都荒川区東日暮里一―四〇―一五
http://www.kk-okubo.co.jp
info@kk-okubo.co.jp

製紙原料問屋

松岡グループ

松岡リソース株式会社

代表取締役社長 舛田愛子

埼玉県八潮市南後谷八八八―一
電話 〇四八(九九六)三二―

製紙原料直納問屋

有限会社 北信紙業

代表取締役社長 高山友生

本店 東京都台東区松が谷三―三―九
吉川支店 埼玉県吉川市大字小松川六三―一―

二次会のカラオケには12名とほとんどの方が参加され、途中では皆川英章さんの誕生日祝いのケーキも登場し、大変盛況な忘年会となりました。

支部便り

台東支部 忘年会開催

台東支部 近藤達也

去る令和元年11月21日(木)浅草ビューホテル「唐紅花」にて令和元年度台東支部忘年会を開催しました。

本部から坂田理事長と齋藤理事にお越し頂き、支部員7名が出席しました。

近藤(昌)支部長の挨拶の後、齋藤理事による乾杯の発声で始まりました。



会場は目の前にスカイツリーがそびえ立ち、浅草を一望できる大変良い眺めでした。

広東料理をベースにした懐石料理で、素材を活かした中華とフレンチの両方の味わいを楽しめる食事とお酒をいただきながら和やかなひと時を過ごしました。

今年度、古紙業界は輸出問題など厳しい1年となりました。今後も先行きが不透明ではありますが、来年に向け英気を養うべく、大いに盛り上がり、最後に坂田理事長の三本締めで閉会となりました。

山手支部 忘年会開催

山手支部 長井義人

令和元年12月21日(土)江戸川橋鮎やなぎで山手支部忘年会を開催しました。

当日は、坂田理事長、夏目専務理事、梨本文京支部長、齋藤理事、大柴和男氏をお招きし山手支部員は8名が出席しました。

鈴木支部長の挨拶の後、坂田理事長の挨拶を頂き齋藤理事から市況報告がありました。梨本文京支部長の乾杯で開宴に入りました。

謹賀新年

製紙原料問屋

株式会社

富

代表取締役社長 富澤進一

本社 埼玉県川口市元郷三丁目一三番二階
電話 〇四八(二二七)三〇九八
事業所 三芳・草加・厚木・川口

株式会社

須

賀

代表取締役 須賀清文

東京都荒川区東日暮里二丁目八十一
電話 (三八九二)六二二二四

機密文書の安全処理

株式会社 シマムラ

代表取締役 島村拓也



東京都北区昭和町一丁目一八
電話 〇三(三八九四)七四一九
FAX 〇三(五六九二)四二八八
www.shimamura-web.co.jp

久

株式会社

齋藤久七商店

代表取締役 齋藤岳二

本社 東京都荒川区東日暮里四丁目二
電話 (三八〇六)二八九七七
FAX (三八〇六)二二七七
八潮 埼玉県八潮市大曾根一、二七八
電話 〇四八(九九五)六二九五

宴会には美味しい料理とお酒とともに綺麗な方々と楽しい時間が過ぎるのも忘れ、最後に徳永理事の中締めにて閉宴となりました。

支部員の皆さん、新しい年も仕事に頑張るように宜しくお願いします



城南支部 忘年会開催

城南支部 坂田直亮

去る2019年12月7日に港区新橋「新橋亭新館」にて、城南支部忘年会が開催されました。お忙しいところ坂田理事長のご臨席をいただき、多数の支部員の方々の参加のもと、美味しい料理とお酒を堪能しました。市況が目まぐるしく変化し、苦労の多かったこの1年の疲れを吹き飛ばすことができたと思います。

杯を重ね歓談するうちに、あっという間に中締めの時が訪れてしまい、参加者一同“来年はいい年にしましょう”とあいさつを交わし、お開きとなりました。



城北支部 忘年会開催

城北支部長 辻 忠敏

城北支部忘年会を12月3日に赤羽駅近くのフレンチ CARIB にて行ないました。お店は小規模ながらカリブ海イメージで、バックミュージックはレコードと雰囲気も良く、出席者10名で半分が青年部員と言う事もあり、乾杯から大変元気の良い忘年会になりました。毎回工藤さんの取りはからいで他業界の方に同席頂いていますが、今回は印刷会社の方に同席頂き、女性と言う事もあり男性とは違う意見交換が出来

謹 賀 新 年

株式会社 廣田
 〒116-0014 東京都荒川区東日暮里二丁目八十三番地
 TEL 03-3891-0968
 FAX 03-3891-5882
 E-mail: keigo.hirota@hirota-paper.co.jp
 代表取締役 廣田圭吾

株式会社 藤川紙業
 〒116-0011 東京都台東区三ノ輪一丁目六十三番地
 TEL 03-3873-5613
 FAX 03-3873-8613
 代表取締役 藤川達郎

和幸紙業株式会社
 〒116-0011 東京都台東区三ノ輪一丁目六十三番地
 TEL 03-3873-5613
 FAX 03-3873-8613
 代表取締役 宮内啓悟

株式会社 赤松商店
 〒116-0011 東京都葛飾区堀切四丁目十六番地
 TEL 03-6697-4251
 FAX 03-6697-6251
 代表取締役 赤松源裕

て時間を忘れるほど話がはずみ、写真を撮るのを忘れてしまい雰囲気をお伝えできなくて申し訳ありません。

厳しい年末を乗り越える力を充電出来た事は良いと思います。皆さん良い新年をお迎え下さい。

文京支部 忘年会開催

文京支部長 梨本竜範

12月18日池袋「かこいや」にて、文京支部忘年会を行いました。

参加数は16名で例年の忘年会とは異なり長めに市況報告等してから、忘年会開催となりました。食事は和食居酒屋なのでお酒が進む料理で例年通りビンゴ大会をして最後に写真撮影をして解散となりました。



当日は支部員のほかに組合から坂田理事長、鈴木山手支部長、大同生命、ウィルプロモートと多くの方のご出席ありがとうございました。

足立支部 忘年会開催

足立支部長 高橋宏明

11月28日に北千住・銀座アスターに於いて足立支部忘年会を開催しました。

当日は、久しぶりに12名の参加に「びっくり」。いつもならこの半分の数です。支部員の中には、初めて参加してくれた人もいます。また組合事業など何をやっているか知らないなど伝わってない事に、まだまだ頑張らなくちゃいけないと思いました。

色々お話をしながら美味しいお酒と食事を楽しみました。あっという間に終了時間となりました。



謹 賀 新 年

株式会社
丸十商店

代表取締役 高橋 徳行
東京都足立区本木二丁目一〇一
電話 〇三(三八四九)七三〇一

株式会社
増田商店

代表取締役 増田 唯之
専務取締役 増田 悦宏
本社 東京都葛飾区立石二丁目三十三
電話 〇三(三六九四)八八二四
足立営業所 東京都足立区東和五丁目二二
電話 〇三(三六〇五)八六六四
市川営業所 千葉県市川市田尻一丁目九
電話 〇四七(三七六)四二〇八

大村紙業株式会社

出版物改装・製紙原料一般
商品管理・倉庫業登録第七二四九号
代表取締役社長 大村 直紀
本社 東京都足立区保木間一丁目十一
〒121-0064
TEL 〇三(三三八五)〇九七二(代)
FAX 〇三(三三八六)〇〇六七
URL <http://www.ohmurashigyo.com/>
E-mail: ohmura-t@ohmura-inc.jp

製紙原料問屋 新井商店グループ

株式会社
新井商店

代表取締役 新井 重樹
東京都台東区根岸五丁目十四ー十三
電話 〇三(三八七三)九二一(代)
FAX 〇三(三八七三)九二一(四)

今年は価格下落など大変な年でした。来年はこれ以上悪くならない事を願い散会しました。

♪ことわざミニ知識♪

「鬼の目にも涙」

普段は鬼のような無慈悲な人であっても、時には情け深い心を起こして涙を流す事がある。

支部スケジュール

千代田支部

支部会 未定

文京支部

支部会 2月18日(火) 大塚すし常

支部会 3月18日(水) 東明飯店

支部会 4月20日(月) 大塚すし常

台東支部

支部会 3月中 (日にちは未定) 組合会議室

荒川支部

支部会 未定

足立支部

支部会 未定

山手支部

支部会 3月19日(木) 鮎やなぎ

総会 4月18日(土) 鮎やなぎ

城南支部

新年会旅行 2月29日(土)～3月1日(日)
箱根「河鹿荘」

江墨支部

支部会 未定

城北支部

支部会 2月 未定

支部会 3月 休会

総会 4月28日(火) 場所未定

謹賀新年

製紙原料問屋

株式会社 藁科商店

代表取締役 藁科朋幸

〒123-0851

東京都足立区梅田五丁目一八番六
FAX 電話 (三三四九)二二六〇七
FAX (三三八七)七七八八

美濃紙業株式会社

会長 近藤 征雄
社長 近藤 勝雄

本社 東京都足立区千住東二丁目二十三番三
FAX 電話 (三三八八)四九二二(代)
FAX (三三八八)六四三九

今回も多数の年賀名刺広告
をいただき、ありがとうございます。
ございました。

広報部



お 知 ら せ

2月会議・催事予定

- 2月 1日(土) 東資協 創立70周年記念式典
 // 記念式典(pm5:00) 祝賀会(pm6:00)
 東京ガーデンパレス
- 2月 5日(水) 常任理事会(pm4:30~)
 // 理事会(pm5:30~) 組合会議室
- 2月18日(火) 関東地区委員会(pm2:15~)
 // 感謝状贈呈式(pm3:30~)
 ホテル グランドパレス
- 2月27日(木) 古紙センター業務委員会(pm2:00~)
 // 全原連 役員会(pm3:15~)
 センター会議室

古紙価格

[東資協の古紙4品の標準売値]

令和元年12月10日現在

新聞	7円~9円(上値下降)
雑誌	3円~5円(下値下降)
段ボール	3円~6円(上値・下値下降)

[組織変更]

荒川支部:

- ・(株)大久保 代表取締役社長 大久保 信隆 →
 変更後・代表取締役会長 大久保 信隆
 代表取締役社長 大久保 薫 令和元年11月より
- ・(株)清水 代表取締役社長 清水 明利 →
 変更後・代表取締役会長 清水 明利
 代表取締役社長 小池 康治 令和元年12月より

[その他]

山手支部 長井 保 相談役

令和元年11月6日付で相談役退任

*お知らせ

- ・2月8日(土) 集荷部新年会
 集荷部委員会及び新年会(pm6:30~)
 場所: 銀座 GINTO (ギント)
 イタリアン・フレンチレストラン

- ・古紙リサイクルアドバイザー品質管理責任者
 更新試験
 令和2年1月~2月に実施(在宅方式)

会議概要 [11月・12月]

11月度定例理事会

[令和元年11月6日(水)]

於) 製紙原料会館・会議室

出席理事23名・監事0名

理事長挨拶

廻りを見ても何処もいい事ありませんが、しっかり前を向いて歩いて行きましょう。皆さんでアイデアを出し合えば現在の状況乗り越えられる方法が見つかるかもしれませんので。

[各部報告]

[直納部]

11月度の共販輸出は、上物及び裾物(段ボール・ミックスとも)に関して、輸出業者3社共に「市況が不透明で対応が厳しく、販売先を確保できない」との理由から入札辞退の申し出があり入札不可となりました。

古紙市況はダウントレンドで推移しています。

[新聞・雑誌・段ボール] 新聞の発生は引き続き低調。新聞用紙の追加減産が相次ぎ11月以降の発注も厳しい。台風の影響で輸送が滞り在庫が増加し荷余り感が強い。今後も弱含みが続く見込

み。」2019年1月から9月の輸出量は前年同月比で33%減。

雑誌の発生は引き続き低調。需給は段ボール古紙からの配合変更もあるため他品種に比べ引合いは安定。2019年1月から9月の輸出量は昨年同月比22%減。

段ボールの発生は堅調。メーカーは台風の影響で操業が上がっていない。製品輸出減による影響で減産傾向。古紙輸出はオファーが少ない上、輸出価格は国内価格を大きく下回り弱含みで推移。問屋は在庫を持ったまま推移し、厳しい環境が続くとの見通し。メーカー在庫は工場・ストックヤード共にいっぱい状況。2019年1月から9月輸出量は昨年同月比17%減。

輸出は12月から1月にかけて40日から50日止まる見込みです。国内メーカーも約2週間止まる見込みです。

船運賃が早ければ今月末頃より値上がりする模様。

[上物]

洋紙全体の需要が落ち込んでおり、個人の消費も落ち込んでいる。洋紙で余剰した分が家庭紙に廻っているようで、家庭紙メーカーは原料が潤沢に入ってきているようである。

[オフィス古紙] 発生は、そこそこあるが一番の発生期にメーカーに取ってもらえない不安を抱えている。

[返本関係] 返本の発生は悪く前年対比で89%。

[集荷部]

出版関係は11月になっても活気がない状況です。現在、裾物の単価が下がってきており、一時期に取引先等を荒らしていたアウトサイダー業者が減り過当競争が下火になったように思える。産業古紙でも裾物の単価が下がってくると取引先で逆有償の話がでてくる。雑誌古紙では短かったが一時的に荷止めとなった期間があった。

[広報部]

11月下旬に広報11月号と組合員名簿は同送されます。広報11月号に「ながら運転の反則金について」記事を掲載しましたのでご覧ください。特にドライバーさんへは注意喚起をよろしくお願いいたします。

[事業部]

新年会は令和2年1月18日(土)午後6時より上野・精養軒で開催いたします。司会は城南支部の安立支部長で閉会の辞は江墨支部の山口支部長にお願いしてあります。アトラクションはセミプロのベリーダンスを15分ほど踊ってもらう予定です。

[青年部]

10月23日に東資協青年部10名程度と合計20名程度で合同ゴルフ会を開催しました。

11月12日(火)～13日(水)工場見学会「京都・大津板紙(株)」を予定しています。

[支部報告]

文京支部：11/18支部会、12/18忘年会、

台東支部：11/21忘年会「浅草ビューホテル」

荒川支部：11/8支部会、12/10忘年会

足立支部：11/28忘年会

山手支部：11/21支部会・11/21忘年会「寿司やなぎ

城南支部：12/7忘年会

江墨支部：11/8支部会「熱海」12/20忘年会

城北支部：12/3忘年会

[審議・検討・報告事項]

1. 11月14日に予定していた静岡県紙業協会家庭紙部会との懇談会は、メーカーの参加が少なく(3社)中止となりました。従いまして11月8日の家庭紙部会へ向けての集直合同会議も中止となりました。

2. 古紙品質管理責任者の更新試験 12月～2月に実施予定(通信教育方式の在宅にての試験)

3. T P I C O 報告： 維持更新研修会を9月19日と10月9日に実施した。34社で41名が受講しました。

4. 長井相談役の退任希望について：体調が良くないため（後日、組合より感謝状を授与する・・・原案通りで承認

古紙センター関東地区委員会

[令和元年11月25日(月) pm2:00～

於) 古紙センター会議室

[需要動向] 19/10月 単位トン、

() は対前年同月比、在庫の() は在庫率

[関東商組 32 社実績]

[新聞] 仕入 42,438(87.7%)

出荷 41,869(86.4%)

在庫 13,585(32.4%)

[雑誌] 仕入 38,755(90.1%)

出荷 39,346(91.8%)

在庫 8,674(22.2%)

[段ボール] 仕入 146,100(97.8%)

出荷 149,310(98.9%)

在庫 30,016(20.1%)

[関東・静岡実績]

[新聞] 入荷 144,526(82.6%)

消費 146,471(84.6%)

在庫 101,471(69.3%)

[雑誌] 入荷 123,908(100.2%)

消費 118,940(97.3%)

在庫 52,151(43.8%)

[段ボール] 入荷 340,175(88.3%)

消費 344,714(93.9%)

在庫 118,980(34.5%)

[業者側コメント]

[新聞・雑誌・段ボール]

・32社報告の10月古紙仕入は前月比で段ボ

ール・雑誌は増加し新聞は減少した。前年比では3品ともに減少した。在庫は前月比で新聞は増加、雑誌・段ボールは減少し、前年比では3品ともに増加した。

- ・三紙会報告の10月古紙仕入は前月比で段ボール・雑誌は増加、新聞は減少し、前年比では3品ともに減少した。11月の仕入れは前年比で段ボール・新聞は減少し、雑誌は増加する見通しである。

[上物古紙]

- ・10月の上物古紙在庫は、家庭紙向けオフィスmixを除き前年比で増加した。例年、秋冬の需要期に向け家庭紙向け在庫が減少する傾向があるが、DIP向けの使用減、選別によるオフィス古紙の込頁への振替により、家庭紙向けの利用量を上回るペースで在庫が増加している。

[メーカー側コメント]

- ・10月の新聞の発注・入荷は微減、消費は減少し、在庫は微増となった。11月の発注は微減、入荷は計画通り、消費は微増で、在庫は微減となる見通しである。
- ・10月の雑誌の発注は微減、入荷は微増、消費は減少し、在庫は微増となった。11月の発注は微増、入荷は微減、消費は減少し、在庫は微増となる見通しである。
- ・10月の段ボールの発注は抑制気味で、入荷は順調、消費は低調で、在庫は概ね横ばいとなった。11月の発注は概ね横ばい、入荷は順調、消費は低調で、在庫は前月並に推移する見通しである。12月の発注状況は横ばいとなる見通しである。

古紙センター業務委員会

[令和元年11月29日(金)] pm2:15～

於) 古紙センター会議室

- [1] 国内古紙余剰問題について
 - [2] 第8回日中古紙セミナー開催（報告）
 - [3] 集団回収実施団体への感謝状贈呈について
（東北地区委員会、関東地区委員会、中部地区委員会の推薦）
 - [4] 「全国小中学校“紙リサイクル”コンテスト2019」の入賞者審査結果
 - [5] 2019年度上期 古紙品質調査 古紙開梱組成結果
 - [6] 諸外国における古紙輸出動向
 - [7] 古紙の需要・市況動向について
- *ページ数の関係で割愛させていただきます。

1 2月度定例理事会

[令和元年12月5日（木）]

於）上野・東天紅「飛鳥の間」

出席理事17名・監事0名

理事長挨拶

古紙業界は良い状況ではありませんが、皆さん、会議ではとげとげしくならないようお願い致します。

[各部報告]

[総務部]

2階テナントが来年より入居の可能性有り。不動産会社が契約を準備中で、配達会社が入居予定。

[直納部]

12月度の共販輸出は、上物及び裾物（段ボール・ミックスとも）に関して、輸出業者3社共に「市況が不透明で対応が厳しく、販売先を確保できない」との理由から入札辞退の申し出があり入札不可となりました。

古紙市況はダウントレンドで推移しています。

[新聞・雑誌・段ボール]

新聞の発生は、引き続き低調。台風による輸送遅延は回復してきたが、新聞用紙や洋紙は減産の影響

で発注調整があり荷余り感がある。今後も市況は弱含みが続く模様。折り込みチラシは前年対比で89.9%。2019年1月から10月の輸出は前年同期比で32%減。

雑誌の発生は引き続き低調。需給は段ボール古紙からの配合変更もあるため他品種に比べ引合いは安定。2019年1月から10月の輸出は昨年同期比23%減。

段ボールの発生は堅調。メーカーは販売が振るわない上、製品輸出減による影響で減産傾向。古紙輸出はオファーが少ない上、輸出価格は国内価格を大きく下回り弱含みで推移。問屋は在庫を持ったまま推移し、厳しい環境が続くとの見通し。

2019年1月から9月輸出は昨年同期比15%減。

12月の輸出環境は厳しい見込み。

[上物]

発生は先月と変わらない。家庭紙は動いているが洋紙が弱い分、流れが悪い方へ傾いている。

[オフィス古紙] 年末にかけて発生は増えるが、メーカーにより発注がまちまちである。色上系、ケント系の品質要求が厳しくなっている。機密古紙でもすき色系は色の濃い物が取ってもらえなくなってきている。

[返本関係] 返本の発生は前年対比で89%。雑誌が低調。

[集荷部]

製本関係での発生は11月後半から12月中旬くらいまでは増えてくると思われるが、半面、商印関係がなかなか増えてこない状況です。

[広報部]

11月下旬に広報11月号と組合員名簿が届いたと思います。次の広報1月号（新年号）は「時の視点」で正副理事長の挨拶が掲載されますので、原稿を早めに提出するようお願い致します。又、支部の忘年会を掲載予定ですので、開催した支部

は原稿を締切日までに写真と一緒に提出ください。

足立支部で支部会初参加の方が広報誌を読んでおらず、T P I C Oを知らず取得したいとの意見がありました。

[事業部]

新年会のアトラクションは素人でベリーダンスを15分ほど踊ってもらう予定です。

[青年部]

11月12日(火)～13日(水)青年部工場見学で大津板紙(株)と日本ウエスト(株)を見学してきました。

12月17日(火)午後6時半より銀座「ワインホールグラマー」で忘年会を開催します。

[支部報告]

文京支部：12/18忘年会

台東支部：11/21忘年会「浅草ビューホテル」

荒川支部：12/10忘年会、1/8新年会

足立支部：11/28忘年会

山手支部：12/21忘年会「寿司やなぎ」

城南支部：12/7忘年会

江墨支部：12/20忘年会

城北支部：12/3忘年会

[審議・検討・報告事項]

1. 坂田秀一郎元相談役及び長井元相談役への感謝状贈呈の件：

1月18日合同新年会で本人又は代理人に感謝状を渡す。・・・原案通りで可決

2. 台風19号に係る全原連からの見舞金支給について(配布方法等)：全原連より見舞金を10万円頂いたのでアンケート報告を提出された7社に、1社につき1万円を見舞金として渡す。・・・原案通りで可決

[組織変更]

・荒川支部

(株)大久保 代表取締役社長 大久保 信隆

→ 代表取締役会長 大久保 信隆

代表取締役社長 大久保 薫 令和元年11月付

古紙センター関東地区委員会

[令和元年12月16日(月) pm 2:00～
於)古紙センター会議室

[需要動向] 19/11月 単位トン、

()は対前年同月比、在庫の()は在庫率

[関東商組32社実績]

[新聞]	仕入	43,918(91.1%)
	出荷	44,972(92.6%)
	在庫	12,531(27.9%)
[雑誌]	仕入	37,608(93.0%)
	出荷	37,768(91.8%)
	在庫	8,514(22.5%)
[段ボール]	仕入	144,040(99.5%)
	出荷	150,483(103.5%)
	在庫	23,573(15.7%)

[関東・静岡実績]

[新聞]	入荷	156,670(84.3%)
	消費	146,810(92.1%)
	在庫	110,154(75.0%)
[雑誌]	入荷	119,194(103.9%)
	消費	123,468(108.8%)
	在庫	47,277(38.3%)
[段ボール]	入荷	339,512(96.%)
	消費	341,135(96.3%)
	在庫	117,357(34.4%)

[業者側コメント]

[新聞・雑誌・段ボール]

・32社報告の11月古紙仕入は前月比で新聞は増加、段ボール・雑誌は減少した。前年比では3品ともに減少した。

在庫は前月比で3品ともに減少、前年比では3品ともに増加した。

- ・三紙会報告の11月古紙仕入は前月比で新聞は増加、段ボール・雑誌は減少した。前年比では雑誌は横ばい、段ボール・新聞は減少した。12月の仕入れは前年比で新聞は減少し、段ボール・雑誌は増加する見通しである。

[上物古紙]

- ・11月の上物古紙在庫は古紙の発生は低調だが、使用も低調であるため、増加傾向にあり、問屋在庫は家庭紙向けオフィス mix を除き前年比で増加した。また、DIP 向け古紙を家庭紙向けに振り向けているため、家庭紙向け古紙の在庫は増加している。

[メーカー側コメント]

- ・11月の新聞の発注は微減、入荷・消費は概ね横ばい、在庫は増加となった。12月の発注は微減、入荷は計画通り、消費は微減で、在庫は増加する見通しである。
- ・11月の雑誌は発注・入荷・消費ともに概ね横ばいで、在庫も横ばいとなった。12月の発注は微減、入荷は計画通り、消費は計画通りから微増で、在庫は微増となる見通しである。
- ・11月の段ボールの発注は概ね横ばいで、入荷・消費は計画通り、在庫は横ばいとなった。12月の発注は横ばい、入荷・消費は順調で、在庫は増加する見通しである。1月の発注状況は12月の在庫状況から多くのメーカーで調整となることが予想される



編集後記

広報部副部長 清水弘允

明けましてお目出とう御座います。

皆さんにとって良い年である事をご祈念いたします。

それにしても昨年、我々の業界は厳しい年でした。昨年は元号が替わり令和となり、今年は子年で十二支の初めの年です。心機一転、新しい気持ちで進んで行きたいものです。

しかし神頼みだけではいけません。現状打開に出来る事はなんでも試みましょう。

「泣く子と地頭には勝てぬ」と言いますが、「泣く子と相場には勝てぬ」ので、車間距離を保つためには「逆有償」「回収費徴収」をしっかりと推進するしかないでしょう。